

総合計画

「NARITA みらいプラン」

第1次実施計画（H28～30）

進捗状況報告書

平成29年12月

総合計画「NARITA みらいプラン」進捗状況の概要

平成 28 年度にスタートした成田市総合計画「NARITA みらいプラン」では、まちの将来像を描く「基本構想」、将来像を実現するための施策を示す「基本計画」、そして施策を実現する「実施計画」といった三層構造は維持しつつ、「基本構想」の計画期間は 12 年間とし、「基本計画」の計画期間は第 1 期・第 2 期・第 3 期に分割し、それぞれを 4 年間とすることで、より柔軟性をもった、実効性のある基本計画としました。

また、「実施計画」は、計画期間を 3 年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング作業（計画の見直し）を行い、予算編成作業の指針とするとともに、より実践的な計画として、適切な進行管理を実施していくこととしています。

初年度である平成 28 年度は、平成 30 年度を最終年度とした 3 年間の計画を示した第 1 次実施計画に基づき事務事業を実行し、当初計画事業費（人件費及び公債費を除いた計画事業費）480 億 5,432 万 8 千円に対し、実施事業費は 468 億 5,496 万円となり、単年度実施率 97.5%の執行となりました。

施策体系別では、第 1 節「安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）」では、リサイクルプラザのストックヤード建設工事の工期がずれ込んだことなどにより、第 2 節「健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）」では、保育園の整備・運営に係る経費や、国民健康保険特別会計への繰出金が、当初計画を下回ったことなどにより、第 3 節「地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）」では、大栄地区小中一体型校舎建設事業、久住中学校増築事業及び学校給食施設整備事業において、計画に変更が生じたことなどによ

り、第4節「空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）」では、生活道路整備事業、ニュータウン中央線整備事業において、計画の変更等で当該年度の事業費が減少したことなどにより、当初計画額を下回る実施率となっています。

一方、第6節「市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体運営）」では、財政調整基金積立金の増により、当初計画額を大幅に上回る実施率となっています。

今後も、「NARITA みらいプラン」で描いた将来都市像「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現を目指し、社会経済情勢の変化等にも柔軟に対応できるよう毎年度ローリング作業を行い、実効性を高めていくとともに、適切な事業執行を図って行きます。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」進捗状況総括表

(単位:千円)

区分 年度	第1次実施計画計上額				実施状況(決算額)				単年度実施率 (B)/(A)×100
	事業費(A)	公債費	人件費	合計	事業費(B)	公債費	人件費	合計	
H28	48,054,328	4,551,721	9,293,951	61,900,000	46,854,960	4,497,325	9,633,545	60,985,830	97.5%
H29	47,591,836	4,701,907	9,306,257	61,600,000					
H30	44,870,338	4,801,961	9,327,701	59,000,000					
H31									
合計	140,516,502	14,055,589	27,927,909	182,500,000	46,854,960	4,497,325	9,633,545	60,985,830	

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」基本目標別実施状況

(単位:円)

	第1次実施計画計上額		実施状況	単年度実施率
	H28~H30	H28(a)	H28(b)	(b)/(a)×100
第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	24,430,851,000	7,929,194,000	7,215,534,590	91.0%
1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり	4,827,463,000	1,358,022,000	1,227,408,042	90.4%
1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	3,710,890,000	1,263,151,000	1,189,658,634	94.2%
1-3 快適でうるおいのあるまちづくり	15,892,498,000	5,308,021,000	4,798,467,914	90.4%
第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)	59,276,068,000	21,438,135,000	19,870,461,000	92.7%
2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	19,397,554,000	6,931,075,000	6,297,319,670	90.9%
2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	30,917,501,000	10,255,281,000	9,812,988,583	95.7%
2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり	8,961,013,000	4,251,779,000	3,760,152,747	88.4%
第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)	25,203,946,000	7,886,052,000	6,870,986,498	87.1%
3-1 心豊かな人を育むまちづくり	19,401,395,000	5,788,447,000	4,943,436,203	85.4%
3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	5,157,649,000	1,879,701,000	1,717,497,597	91.4%
3-3 国際性豊かなまちづくり	644,902,000	217,904,000	210,052,698	96.4%
第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)	13,423,714,000	4,754,543,000	4,101,934,730	86.3%
4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり	205,660,000	92,906,000	106,231,009	114.3%
4-2 魅力ある機能的なまちづくり	13,218,054,000	4,661,637,000	3,995,703,721	85.7%
第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)	7,991,154,000	2,693,416,000	2,737,377,435	101.6%
5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	847,933,000	293,057,000	302,169,789	103.1%
5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり	2,489,468,000	831,216,000	829,697,986	99.8%
5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり	4,653,753,000	1,569,143,000	1,605,509,660	102.3%
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)	10,190,769,000	3,352,988,000	6,058,665,543	180.7%
6-1 市民が参加する協働のまちづくり	692,532,000	227,135,000	216,840,111	95.5%
6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり	9,498,237,000	3,125,853,000	5,841,825,432	186.9%
事業費合計	140,516,502,000	48,054,328,000	46,854,959,796	97.5%
公債費	14,055,589,000	4,551,721,000	4,497,325,018	98.8%
人件費	27,927,909,000	9,293,951,000	9,633,544,789	103.7%
総合計	182,500,000,000	61,900,000,000	60,985,829,603	98.5%

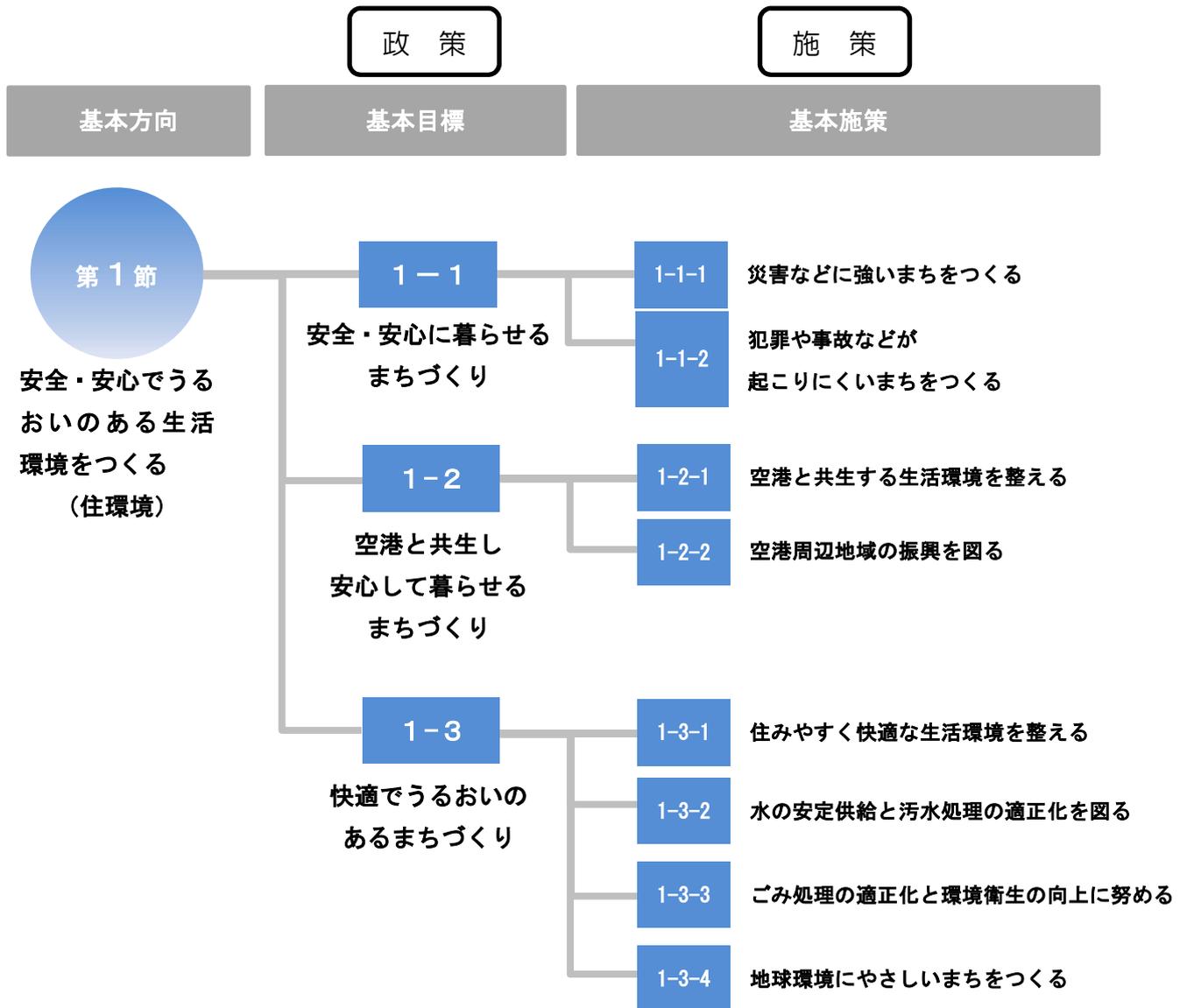
総合計画

「NARITA みらいプラン」

第1次実施計画（H28～30）

主要事業進捗状況

施策の体系



政策

施策

基本方向

基本目標

基本施策

第2節

健康で笑顔あふれ、
共に支え合う
社会をつくる
(保健・医療・福祉)

2-1

安心して子どもを
産み育てられる
まちづくり

2-1-1

子どもの健やかな成長を支援する

2-1-2

安定した子育てを支える基盤を整える

2-2

やさしさと思いやり
に満ちた支え合いの
まちづくり

2-2-1

高齢者の生きがいづくりを支援する

2-2-2

高齢者が安心して生活できる体制を整える

2-2-3

障がいのある人の自立した生活を支援する

2-2-4

生活の安定を確保して自立・就労を支援する

2-2-5

社会保険制度を安定的に運用する

2-3

健康で笑顔あふれる
まちづくり

2-3-1

子どもから高齢者までみんなの
健康づくりを支援する

2-3-2

地域医療体制の充実を図る

政策

施策

基本方向

基本目標

基本施策

第3節

地域文化を
生かし、未来を
担う心豊かな
人材を育む
(教育・文化)

3-1

心豊かな人を育む
まちづくり

3-1-1

成田の未来をつくる義務教育を推進する

3-1-2

学校・家庭・地域が一体となった
教育体制をつくる

3-1-3

幼児教育を推進する

3-1-4

青少年を健全に育成する

3-2

学び、文化を育て、
スポーツを楽しむ
まちづくり

3-2-1

市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する

3-2-2

成田の地域文化や伝統を学ぶ

3-2-3

スポーツに親しめる環境をつくる

3-3

国際性豊かな
まちづくり

3-3-1

国際理解を促進する

3-3-2

国際交流を推進する

第4節

空港の機能を最
大限に生かし、
魅力的な活気
あふれる都市を
つくる
(空港・都市基盤)

4-1

空港を生かした活
気あふれるまちづ
くり

4-1-1

空港を生かしたまちづくりを推進する

4-1-2

空港を活用し新たな成田の魅力を開発する

4-2

魅力ある機能的な
まちづくり

4-2-1

地域特性を生かした土地利用と快適な
市街地形成を図る

4-2-2

道路ネットワークと交通環境を整える

4-2-3

大学を活用したまちづくりを推進する

政 策

施 策

基本方向

基本目標

基本施策

第 5 節

活力ある産業を
育て、にぎわいや
活気を生み出す
まちをつくる
(産業振興)

5-1

地域資源を活用した
にぎわいのある
まちづくり

5-1-1

成田特有の観光資源の更なる活用を図る

5-1-2

魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する

5-2

元気な農林水産業を
育むまちづくり

5-2-1

豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ

5-2-2

安定した農業経営を支援する

5-3

商工業が活力を
もたらすまちづくり

5-3-1

商工業の活性化を図る

5-3-2

市民が快適に働くことのできる労働環境を整える

第 6 節

市民サービスを
充実させ、持続可
能な自治体運営
を行う
(自治体経営)

6-1

市民が参加する
協働のまちづくり

6-1-1

人権が尊重され男女が共に参画する社会をつくる

6-1-2

コミュニティ活動を活性化する

6-1-3

市民との協働の仕組みをつくる

6-2

経営的な視点に
立った効率的な
まちづくり

6-2-1

市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る

6-2-2

効率的・効果的な行政運営に努める

6-2-3

情報の共有化によるまちづくりを推進する

6-2-4

広域連携を推進し、地域の一体的発展に努める

重点目標

① 重点目標設定の趣旨

今後4年間における重点的な目標として、基本構想における「まちづくりの基本姿勢」の「1 若者や子育て世代に魅力あるまちづくり」「2 医療・福祉の充実したまちづくり」「3 空港と共に発展するまちづくり」の3つの方向性に基づいて、以下の6つの重点目標を掲げ、その実現に向けて、重点的・積極的な取組みを進めていくこととします。

具体的には、分野別計画のうち、重点的に取り組むべき「基本施策」における、特に重要な「まちづくり指標」や施策横断的な指標を『重点指標』として位置付け、その達成に向け積極的に施策を推進することとします。

② 重点目標

重点目標1 子育て世代に魅力あるまちづくり

子育て世代にとって魅力的であり、子育て世代が集うまちを実現するため、保育サービスの質・量の向上による待機・保留児童数の減少と、出産・子育て環境整備の成果としての合計特殊出生率の上昇を重点的な目標として設定します。その達成に向け、子育てに係る支援体制を整備し、幼児期の教育や保育ニーズに対応できるよう保育環境の充実を図ります。

まちづくりの基本姿勢	1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり	
ゴール	重点ターゲット	子育て世代
	目指すまちの姿	子育て世代が集うまち
	実現方法	安心して子どもを産み育てられる環境を整備する
関連施策	2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する 2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える 3-1-3 幼児教育を推進する	

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数	保育課	130人	62人	0人	0人
合計特殊出生率	企画政策課	1.42	1.35	1.62	1.62

重点目標

重点目標2 若者が集う活気あふれるまちづくり

成田の魅力発信により、人々(特に若者)が国内外から集うまちを実現するため、観光入込客数の増加やスポーツ大会の誘致を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、2018年の世界女子ソフトボール選手権大会の本市での開催や2019年の日本でのラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前キャンプの積極的な誘致などスポーツツーリズムを推進するとともに、成田山新勝寺や成田国際空港を生かした戦略的な情報発信を行います。

さらには、市内での大学の開設に対する支援とともに、若者に人気のあるスケートボードパークを整備するなど、若者にとっての魅力あるまちづくりを推進します。

まちづくりの基本姿勢		1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり
ゴール	重点ターゲット	若者
	目指すまちの姿	成田の魅力により多くの若者が集うまち
	実現方法	戦略的な成田の魅力発信と若者に魅力ある環境整備を進める
関連施策		4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する 5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
観光入込客数	観光プロモーション課	1,402万人	1,479万人	1,500万人	1,600万人
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	1,284人	5,520人	5,000人	6,000人

重点目標3 健康で生き生きと暮らせるまちづくり

誰もが健康で生き生きとした生活を送ることができるまちを実現するため、医科系・医療系大学の開設と市内病院への看護師確保を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、国家戦略特区で認められた国際医療福祉大学医学部とその附属病院の開設に対する支援や看護学生への修学資金の貸付けを行うなど、医師や看護師などの医療人材の確保に努め、地域医療・救急医療体制の整備を図ります。

まちづくりの基本姿勢		2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット	乳幼児から高齢者まで
	目指すまちの姿	誰もが安心して医療サービスを受けられるまち
	実現方法	医師や看護師など医療人材の確保に努める
関連施策		2-3-2 地域医療体制の充実を図る

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
医科系・医療系大学開設学部数	国家戦略特区推進課	0学部	2学部	3学部	3学部
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	健康増進課	37人	57人	120人	120人

重点目標

重点目標4 地域で支え合い安心して暮らせるまちづくり

高齢者や障がい者、一人ひとりが地域の支え合いの中で安心して暮らせるまちを実現するため、高齢者の相談体制の充実や障がい者を相互に支え合う体制の整備を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、高齢者や障がい者、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな介護・福祉サービスを提供するとともに、それぞれが地域の中で安心して生活できるよう、関係機関と連携して支援体制の一層の強化に努めます。

まちづくりの基本姿勢		2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット	高齢者、障がい者
	目指すまちの姿	一人ひとりが地域で支え合いながら安心して暮らせるまち
	実現方法	介護や福祉を充実させる
関連施策		2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える 2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
地域包括支援センター相談件数	高齢者福祉課	6,789件	7,166件	7,900件	8,540件
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	67人	78人	92人	132人

重点目標5 空港のポテンシャルを生かし成長するまちづくり

空港と空港周辺地域が持つポテンシャルを十分に活用し、空港と共に成長するまちを実現するため、第3滑走路の整備をはじめとした空港の機能強化の取組みと空港の立地を生かした先端産業の集積を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、騒音地域対策の充実を図りつつ、空港の機能強化に向けた取組みを推進するとともに、国家戦略特区における規制緩和などを活用して、空港周辺への医療産業をはじめとした先端産業の集積やMICEの誘致を行います。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	成田国際空港、先端産業やMICE
	目指すまちの姿	空港と共に成長するまち
	実現方法	空港の機能強化に向けた取組みと先端産業の集積やMICE の誘致を進める
関連施策		4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
第3滑走路整備等をはじめとした空港の機能強化	空港地域振興課	取組みの推進	取組みの推進	取組みの推進	機能強化策の実現
先端産業集積件数(延べ件数)	国家戦略特区推進課	0件	0件	1件	3件

重点目標

重点目標6 空港の立地を生かした活気あるまちづくり

国際空港を擁するまちとして、盛んな国際交流や新たな企業の進出によって活気あるまちを実現するため、外国人との交流や企業誘致の実現を重点的な目標として設定します。

その達成に向け、国際交流イベントや交流事業などの国際交流を積極的に推進していくとともに、空港の立地や交通アクセスの利便性を生かした企業誘致策を推進します。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	市民・在住外国人、民間企業等
	目指すまちの姿	国際交流や新たな企業の進出によって活気あるまち
	実現方法	国際交流イベントを開催するとともに企業誘致策の推進を図る
関連施策		3-3-2 国際交流を推進する 5-3-1 商工業の活性化を図る

【重点指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
外国人交流イベント参加者数	文化国際課	928人	698人	1,000人	1,200人
新規企業誘致件数(H28～延べ数)	商工課	—(H28～)	1件	8件	15件

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-1 災害などに強いまちをつくる

【4年間の取組方針】

自主防災組織の結成を促し、防災体制の確立と防災意識の高揚を図ります。また、災害や有事に際しての十分な備えをしておくとともに、社会資本の整備や公共施設をはじめとする建築物の耐震化の促進、消防組織体制、施設整備などを含む消防力の強化など、災害に強い安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
自主防災組織の組織数	危機管理課	98団体	114団体	133団体	189団体
普通・上級救命講習受講者数	警防課	2,236人	2,257人	3,000人	4,100人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0659	施策0101	H28	4,345,000	4,471,895	区、自治会、町内会を基本単位として自主防災組織の育成を促進する。地域の要請に応じ自主防災組織の設立や運営に関して助言等を行った。自主防災組織づくりを積極的に推進し、既存の自主防災組織の強化を図るため、成田市自主防災組織助成規則に基づき、自主防災組織の活動に必要な防災用資機材の支給及び活動費の助成を行った。
自主防災組織整備事業 危機管理課		H29	4,345,000		
		H30	4,345,000		
	計	13,035,000	4,471,895		
1214	施策0101	H28	10,066,000	8,488,800	今後、高い確率で発生が予想されている首都直下地震などへの対策として、本市の浸水・土砂災害・地震災害といった自然災害の危険性を把握するとともに、建物被害や人的被害、ライフライン被害などの被害量を算出した。平成29年度に予定している成田市地域防災計画の修正を行う際の基礎資料作成のため実施したものの。
地域防災計画策定事業 危機管理課		H29	10,054,000		
		H30	0		
	計	20,120,000	8,488,800		
1989	施策0101	H28	15,420,000	3,632,028	建築基準法第42条第2項の規定による、いわゆる「狭あい道路」に接する敷地において建築行為を行う者から道路拡幅に伴う後退用地の寄附を受け、当該用地の整備に必要な分筆、測量、登記業務を実施した。
狭あい道路拡幅整備事業 建築住宅課		H29	15,420,000		
		H30	15,420,000		
	計	46,260,000	3,632,028		
0541	施策0101	H28	79,681,000	76,577,198	三里塚消防署建設工事に係る関係事業を進めた。実施設計、建設工事(建築工事、機械設備工事、電気設備工事)の着手
消防庁舎整備事業 消防総務課		H29	880,156,000		
		H30	113,443,000		
	計	1,073,280,000	76,577,198		

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-2 犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる

【4年間の取組方針】

自主防犯活動団体の設立の促進及び自主防犯活動を支援するための事業の充実を図るとともに、関係機関との連携を強化し、地域の特色に応じた犯罪抑止活動を促進します。また、消費生活センターにおける相談窓口の充実強化など、消費者被害の防止を図ります。さらに、交通事故発生件数の減少を図るため、交通安全対策を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
人口1万人当たりの犯罪発生件数	交通防犯課	141.4件	113.0件	135.0件	120.0件
消費生活相談の解決率	商工課	93.0%	97.9%	95.0%	95.0%
交通事故発生件数	交通防犯課	618件	494件	587件	510件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1710	施策0101	H28	32,263,000	30,208,376	小・中学校の通学路の安全確保のため、青色回転灯を装着したパトロール車による防犯広報啓発活動を実施した。また、犯罪抑止対策を推進するため、JR及び京成の成田駅前など犯罪抑止重点地区に街頭防犯カメラを設置し、管理を行った。
地域安全対策事業 交通防犯課		H29	34,426,000		
		H30	34,904,000		
	計	101,593,000	30,208,376		
1711	施策0101	H28	27,045,000	26,242,362	365日駅前番所(えきばん)の開設と移動えきばん車による巡回や駐留を実施し、犯罪の未然防止と市民の安全確保等を行った。えきばん: 7名による交代勤務年間を通し18:00~1:15 移動えきばん: 9名による交代勤務 平日、18:00~24:00 土日祝日、10:15~24:00
駅前番所事業 交通防犯課		H29	27,063,000		
		H30	27,063,000		
	計	81,171,000	26,242,362		
0328	施策0101	H28	6,881,000	6,154,236	5人の消費生活相談員が、消費生活に関する各種苦情や問い合わせ等の相談に応じ、消費者の保護に努めるとともに、消費者に対する啓発と情報の提供を行った。
消費生活センター運営事業 商工課		H29	6,883,000		
		H30	6,883,000		
	計	20,647,000	6,154,236		

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-1 空港と共生する生活環境を整える

【4年間の取組方針】

空港周辺地域の生活環境を保全し、騒音地域でも安心した暮らしが保たれるよう、住宅防音工事などの航空機騒音対策を実施するほか、騒音対策の基礎となる航空機騒音及び飛行高度コースの常時監視などを行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
住宅防音工事(谷間初回防音工事)の進捗率	空港対策課	87.8%	88.6%	92.4%	99.2%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0108	施策0102	H28	25,773,000	5,277,560	A・B滑走路に係る騒防法第一種区域に挟まれた地域(谷間地域)において、昭和60年7月1日現在に所在している住宅の所有者等が、当該住宅について住宅防音工事又は住宅防音補完工事を実施する際に補助を行った。
住宅防音工事等補助事業 空港対策課		H29	26,250,000		
		H30	26,250,000		
		計	78,273,000	5,277,560	
0111	施策0102	H28	682,176,000	664,505,150	A滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域、第一種区域に挟まれた地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費を補助した。 民家防音家屋維持管理費補助金 4,111件 1室2室防音家屋維持管理費補助金 131件 空調施設維持管理費補助金 4,350件
民家防音家屋等維持管理費補助事業 空港対策課		H29	682,225,000		
		H30	682,225,000		
		計	2,046,626,000	664,505,150	
0117	施策0102	H28	60,443,000	58,482,423	25の航空機騒音固定測定局、7の高度コース測定局で常時測定を行い、月間値を広報なりた及び市ホームページで公表した。年間値については前年度(平成27年度)実績の報告書を作成し、現在の指標Ldenと旧指標のWECPNLを算出して比較を行い、市ホームページ上で公表した。
航空機騒音測定システム事業 空港対策課		H29	25,309,000		
		H30	25,951,000		
		計	111,703,000	58,482,423	

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-2 空港周辺地域の振興を図る

【4年間の取組方針】

空港周辺地域の生活環境を保全し、地域と空港が共生・共栄するために、地域の特性などを生かした施策を推進します。また、地域住民が学習や集会などに利用する施設の良好な維持管理に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
共生プラザ健康ルーム利用者数	空港対策課	6,814人	6,301人	6,882人	6,882人
共同利用施設・防音集会所の設置数	空港対策課	79箇所	80箇所	80箇所	80箇所

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0102	施策0102	H28	3,199,000	2,801,360	(仮称)野毛平里山自然公園、芦田地区桜並木、十余三パークゴルフ場隣接地、大室二区コミュニティ広場の維持管理を行った。
成田空港周辺環境整備推進事業		H29	3,216,000		
空港地域振興課		H30	3,216,000		
		計	9,631,000	2,801,360	
0104	施策0102	H28	91,361,000	85,994,428	共同利用施設・防音集会所の年間保守点検委託等、修繕・大規模修繕の実施、清掃・敷地管理の委託等、施設の良好な維持管理を行った。
共同利用施設等維持管理事業		H29	88,385,000		
空港対策課		H30	89,013,000		
		計	268,759,000	85,994,428	

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-1 住みやすく快適な生活環境を整える

【4年間の取組方針】

都市公園などの整備を進めるとともに、公園や緑地の適切な維持管理や空き家等の対策に関する施策の推進を図ります。また、景観計画を適切に運用し、本市の魅力ある景観づくりを推進します。さらには、里山や水辺環境の保全を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
市民1人当たりの公園の敷地面積	公園緑地課	9.7㎡	9.6㎡	9.8㎡	10.0㎡
花の回廊整備延長	公園緑地課	900m	1,000m	1,400m	2,200m

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1984	施策0103	H28	4,299,000	2,960,280	平成27年5月26日に全面施行となった空き家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空き家に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、空き家の実態把握及びデータベースの整備を行うとともに、空き家等対策計画の素案を作成した。
空家等対策推進事業 建築住宅課		H29	0		
		H30	0		
	計	4,299,000	2,960,280		
1197	施策0103	H28	99,000,000	87,169,120	グリーンウォーターパーク転落防止柵の設置、石橋台街区公園他5公園遊具の設置、及び大谷津運動公園においてスケートボードパークの整備を行った。
住区基幹公園整備事業 公園緑地課		H29	93,037,000		
		H30	2,037,000		
	計	194,074,000	87,169,120		

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-2 水の安定供給と汚水処理の適正化を図る

【4年間の取組方針】

上水道については、経営的視点を考慮した計画的な施設整備を進めます。また、下水道などについては、汚水適正処理構想に基づいた適切な施設整備を実施するとともに、下水道事業の公営企業会計への移行に向けた準備を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
上水道の管路耐震化適合率	工務課	56.4%	56.2%	57.0%	65.0%
経常収支比率(上水道事業)	業務課	109.4%	114.5%	108.0%	110.0%
汚水処理人口普及率	下水道課	90.7%	92.5	95.0%	100%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0015	施策0103	H28	35,874,000	25,457,000	将来にわたっての飲料水を確保するために、印旛郡市広域市町村圏事務組合の水道事業に対し、水源開発等にかかる事業費を負担した。
印旛郡市広域市町村圏事務組合水道事業 企画政策課		H29	25,112,000		
		H30	24,246,000		
		計	85,232,000	25,457,000	
1883	施策0103	H28	418,639,000	389,701,891	市民生活や経済活動に欠かすことのできないライフラインとして、安全でおいしい水道水を安定して供給するため、配水場及び管路の整備を行った。
上水道事業(建設改良費) 工務課		H29	740,790,000		
		H30	1,112,300,000		
		計	2,271,729,000	389,701,891	
0721	施策0103	H28	172,317,000	173,707,251	下水道事業の地方公営企業会計への適用に向け、基本方針を検討するとともに、固定資産の調査を実施した。
業務に関する経費 下水道課		H29	194,092,000		
		H30	197,936,000		
		計	564,345,000	173,707,251	
0178	施策0103	H28	71,626,000	50,560,744	合併処理浄化槽の設置者(91基)に対して補助金を交付し、生活雑排水による公共水域の水質改善を図った。
合併処理浄化槽設置整備事業 環境衛生課		H29	71,626,000		
		H30	71,626,000		
		計	214,878,000	50,560,744	

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-3 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める

【4年間の取組方針】

一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの適正処理と資源の再利用を進めるための各施策を実施します。さらに、施設整備に合わせて、新たな再資源化事業に取り組むとともに、適切な維持管理により、各施設の安定稼働に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
ごみの総排出量	クリーン推進課	52,991t	53,270t	49,400t	47,300t
ごみのリサイクル率	クリーン推進課	12.8%	12.3%	28.0%	28.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1277	施策0103	H28	818,373,000	873,927,336	可燃性粗大ごみを含む一般廃棄物の適正な溶融処理及び清掃工場の定期点検・補修などの適切な維持管理を行った。
成田富里いずみ清掃工場 維持管理事業 クリーン推進課		H29	610,401,000		
		H30	589,220,000		
		計	2,017,994,000	873,927,336	
0146	施策0103	H28	221,704,000	1,405,774	平成28年度は、用地買収に向けた地権者との用地交渉や地元及び関係機関協議を行った。
新清掃工場関連付帯施設 整備事業 環境計画課		H29	465,328,000		
		H30	1,235,568,000		
		計	1,922,600,000	1,405,774	

主要事業執行状況(基本目標順)

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-4 地球環境にやさしいまちをつくる

【4年間の取組方針】

市民や事業者との連携を強化し、市民ニーズに柔軟に対応しながら、住宅用省エネルギー設備設置費補助や環境保全に対する啓発などを実施します。また、大気、水質など、身の回りの環境調査を継続し、調査結果の市民への情報発信を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
小・中学校太陽光発電整備率	学校施設課	14.3%	20.0%	28.6%	71.0%
なりた環境ネットワーク加入団体数	環境計画課	69団体	70団体	73団体	81団体

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0138	施策0103	H28	6,433,000	5,768,178	市民の生活環境及び自然環境を保全するために、環境審議会を開催するとともに、各種協議会等への積極的な参加など環境行政の推進・充実を図った。また、生物多様性や自然環境の保全活動を行った。平成28年度は、再生可能エネルギーの地産地消の推進、公共施設の電力コストの削減等を目的として、新たに設立された株式会社成田香取エネルギーに出資を行った。
環境保全に関する経費 環境計画課		H29	2,461,000		
		H30	2,461,000		
		計	11,355,000	5,768,178	
1689	施策0103	H28	30,000,000	24,426,034	新山小学校に20kwの太陽光発電設備を導入し、併せて15kwhの蓄電設備を設置した。
小学校太陽光発電導入事業 学校施設課		H29	30,470,000		
		H30	30,470,000		
		計	90,940,000	24,426,034	
1769	施策0103	H28	0	0	実績なし
中学校太陽光発電導入事業 学校施設課		H29	0		
		H30	0		
		計	0	0	
1897	施策0103	H28	22,000,000	22,000,000	環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止など環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用の一部を助成した。また、新たに住宅用太陽熱利用システム、住宅用地中熱利用システムを補助対象に追加し、地球温暖化対策の推進を図っている。
地球温暖化対策推進事業 環境計画課		H29	22,000,000		
		H30	22,000,000		
		計	66,000,000	22,000,000	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する

【4年間の取組方針】

家庭及び地域における子育て支援施策の充実を図るとともに、子育て支援に関する情報の発信を進めます。また、子どもと家庭の状況に応じた経済的支援及び相談体制の充実を図るとともに、妊娠から出産、子育て中の保護者と子どもを切れ目なく継続的に見守り、支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
ファミリー・サポート・センターの利用件数	子育て支援課	625件	773件	1,000件	1,000件
家庭児童相談の終結割合	子育て支援課	52.1%	51.8%	55.2%	57.2%
1歳6か月児健診・3歳児検診の未受診者状況把握率	健康増進課	96.8%	98.4%	100%	100%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0244	施策0201	H28	111,285,000	100,530,361	子育て家庭や子どもたちの集いの場として利用されている子ども館、三里塚・公津の杜なかよしひろばの管理・運営を行い、子育て環境の向上及び子育て家庭への支援の充実を図った。また、子ども館については、施設の老朽化に伴う外壁の補修及び塗装を行うとともに、トイレ等の改修を行い、施設機能の充実を図った。
子育て支援センター管理運営事業 子育て支援課		H29	74,628,000		
		H30	75,071,000		
	計	260,984,000	100,530,361		
1922	施策0201	H28	1,878,000	1,877,760	なりた子育て応援サイトで子育て支援にかかわる情報を発信した。市民協働型コンテンツ「なり☆すく」において、ボランティア編集員が作成した記事を公開した。市民協働型コンテンツ「なり☆すく」の運営のため、年12回の編集会議及びワークショップを開催した。
子育て応援サイト運営事業 子育て支援課		H29	1,778,000		
		H30	1,778,000		
	計	5,434,000	1,877,760		
1767	施策0302	H28	0	0	実績なし
赤坂センター地区複合施設整備事業 企画政策課		H29	0		
		H30	10,000,000		
	計	10,000,000	0		
1920	施策0201	H28	10,700,000	8,925,000	特定不妊治療に要した費用から「千葉県特定不妊治療費助成額」を差し引いた額の1/2の額で、年度内に10万円を上限として助成(償還払い)した。不育症の診断を受け、検査や治療を行った場合、検査や治療に要した額の1/2の額で、年度内に10万円を上限として助成(償還払い)した。
特定不妊・不育治療費助成事業 健康増進課		H29	10,700,000		
		H30	10,700,000		
	計	32,100,000	8,925,000		

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1857	施策0201	H28	1,211,000	912,602	保育士及びヘルパーによる家庭訪問を実施し、児童虐待のリスク軽減に努めた。
養育支援訪問事業 子育て支援課		H29	1,292,000		
		H30	1,292,000		
		計	3,795,000	912,602	
1817	施策0201	H28	523,563,000	520,935,362	本市に居住し、健康保険に加入している中学校3年生までの児童の医療に要する費用を負担する保護者に、当該費用の全部又は一部を助成することにより、子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図った。
子ども医療費助成事業 子育て支援課		H29	528,009,000		
		H30	529,501,000		
		計	1,581,073,000	520,935,362	
1661	施策0201	H28	12,597,000	12,692,380	保育園や幼稚園、小学校に通園・通学している乳幼児から小学生までの児童が、病気の回復期にあり集団生活が困難で、保護者が就労等に対応できない場合に、専用の施設において保育を行った。
病児・病後児保育事業 子育て支援課		H29	30,528,000		
		H30	30,528,000		
		計	73,653,000	12,692,380	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える

【4年間の取組方針】

待機児童の解消を図り、私立保育園などの運営を支援するとともに、利用者が多様な保育サービスを選択できるよう保育の供給体制の確保に努めます。また、放課後の児童の安全確保や健全育成のため、児童ホームの計画的な整備に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
保育園等及び地域型保育事業所の 待機・保留児童数	保育課	130人	62人	0人	0人
児童ホームの待機児童数	保育課	82人	65人	0人	0人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1978	施策0201	H28	72,383,000	23,040,608	子育て支援員研修を実施し、32名が修了した。(保育施設コース20名、ファミサポコース2名、両方10名) 平成29年4月に開所した小規模保育事業所(2事業所)及び家庭的保育事業所(1事業所)について、改修費補助を行った。また、平成28年10月に開所した事業所内保育事業所(1事業所)の立ち上げ支援を行った。
地域型保育基盤整備事業 子育て支援課		H29	31,407,000		
		H30	26,175,000		
	計	129,965,000	23,040,608		
0252	施策0201	H28	697,588,000	561,321,952	市立保育園の維持に係る各種修繕を行い、保育環境の維持・向上を図った。また、老朽化が著しいニュータウン内市立保育園の大規模改修を順次行うため、引き続き赤坂保育園の園舎を借り上げ、中台保育園及び吾妻保育園の大規模改修工事を行うとともに、平成29年度に実施予定の玉造保育園の大規模改修工事に係る実施設計等を行った。
保育園整備事業 保育課		H29	556,220,000		
		H30	18,364,000		
	計	1,272,172,000	561,321,952		
1973	施策0201	H28	6,052,000	639,090	日用品や行事参加費など、保育園での保育に通常要する経費について、経済的に負担が難しい低所得世帯の保護者に対し、扶助費を支給した。
保育所等入所世帯支援事業 保育課		H29	6,052,000		
		H30	6,052,000		
	計	18,156,000	639,090		
0246	施策0201	H28	1,004,188,000	980,254,464	保育を必要とする児童の入所に関し、民間保育所に対しては委託費を支払い、市外の公立保育所に対しては施設型給付費を支払うことにより、必要な経費を負担した。 ○私立保育園運営費等委託料(市内9園、市外15園) ○私立認定こども園給付費(市外2園) 公立保育園等給付費(市外15園)
私立保育園等運営委託事業 保育課		H29	1,004,188,000		
		H30	1,004,188,000		
	計	3,012,564,000	980,254,464		

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1086	施策0201	H28	390,484,000	154,468,000	増大する保育需要に対応するため、社会福祉法人が行った保育所型認定こども園の施設整備に対して、保育所等緊急整備事業補助金、千葉県認定こども園施設整備交付金に併せて補助を行い、保育環境の整備を図った。
私立保育園施設整備費補助事業 保育課		H29	0		
		H30	0		
		計	390,484,000	154,468,000	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-1 高齢者の生きがいを支援する

【4年間の取組方針】

老人クラブや高齢者サークル、シルバー人材センターなどの活動を支援することで、高齢者の地域活動、ボランティア活動などの社会活動への一層の参加を促進します。また、元気な高齢者自身も支え手となり、地域の住民同士で支え合う「互助」を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
高齢者教養講座の参加者数	高齢者福祉課	2,068人	2,335人	2,400人	2,600人
老人クラブ加入者数	高齢者福祉課	4,940人	4,751人	5,340人	5,570人
シルバー人材センター会員数	高齢者福祉課	474人	488人	550人	600人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0218	施策0202	H28	1,863,000	1,664,000	高齢者の健康増進、高齢者相互の交流、社会参加の促進を図るため、教養講座を実施した。 オカリナ14回244人・絵手紙16回350人・ピラティス14回451人・茶道15回163人・書道15回259人・カラオケ8回139人・水彩画16回324人・リコーダー9回60人・メントレエクササイズ14回231人・川柳14回134人・シニア健康カレッジ・21回720人
高齢者教養講座開設事業 高齢者福祉課		H29	1,864,000		
		H30	1,864,000		
		計	5,591,000	1,664,000	
0215	施策0202	H28	22,061,000	17,777,049	成田市シルバー人材センターの運営費の一部を補助し、センターの円滑な運営を図った。(高齢者の知識や経験を活かすため、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公共団体等から引き受け会員に提供。働くこと以外にも環境美化などのボランティア活動を通して地域社会に貢献。)
シルバー就業対策支援事業 高齢者福祉課		H29	22,061,000		
		H30	22,061,000		
		計	66,183,000	17,777,049	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える

【4年間の取組方針】

地域包括支援センターの体制を整備し、高齢者ニーズに応じた介護予防の取組みを進めるなど、地域ぐるみで高齢者一人ひとりの生活を総合的に支えます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
地域包括支援センター相談件数	高齢者福祉課	6,789件	7,166件	7,900件	8,540件
在宅サービス利用件数	高齢者福祉課	78,187件	80,428件	90,900件	98,300件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1496	施策0202	H28	100,265,000	100,217,720	市内5カ所に地域包括支援センターを設置し、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活し続けられるように、医療機関、介護サービス事業者等の関係機関と連携し、必要な支援等を継続的・包括的に行った。
包括的支援に関する経費 高齢者福祉課		H29	102,082,000		
		H30	102,082,000		
	計	304,429,000	100,217,720		
2001	施策0202	H28	68,167,000	78,067,499	介護保険法の改正に伴い、これまで介護予防給付事業として行われてきた介護予防訪問介護(ホームヘルプ)、介護予防通所介護(デイサービス)、介護予防支援(ケアマネジメント)が平成28年10月から地域支援事業に移行し、介護予防・生活支援サービス負担事業として実施した。
介護予防・生活支援サービス負担事業 高齢者福祉課		H29	167,860,000		
		H30	172,232,000		
	計	408,259,000	78,067,499		
1806	施策0202	H28	64,001,000	63,286,482	高齢者の通院や買い物等のための交通手段を確保するため、乗降時間や乗降場所の要望(デマンド)に対応し得る、東大方式のシステムを採用した乗合型タクシーによる移送サービスの実証実験を行った。平成25年度より市内全域での実証実験を開始し、継続している。
オンデマンド交通高齢者移送サービス事業 高齢者福祉課		H29	65,186,000		
		H30	65,186,000		
	計	194,373,000	63,286,482		

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する

【4年間の取組方針】

障がい者の生活支援サービスの提供体制の充実を図るとともに、障がい者の就労拡大に向けた支援体制の整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	67人	78人	92人	132人
障がい福祉サービス(就労支援)を利用する障がい者の民間企業などへの就職者数	障がい者福祉課	10人	11人	26人	34人
障がい者相談件数	障がい者福祉課	3,089件	3,021件	3,659件	4,571件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0222	施策0202	H28	616,024,000	642,431,881	障がい者等に福祉サービスの提供、補装具・日常生活用具給付等の各種自立支援給付を実施した。地域生活支援事業(移動支援事業、障害者デイサービス事業、日中一時支援事業)等の生活支援を行った。グループホーム等の入居者に対し、家賃の助成を行った。
		H29	618,730,000		
		H30	621,116,000		
		計	1,855,870,000	642,431,881	
1194	施策0202	H28	1,063,643,000	1,100,281,144	障がい者の自立した生活を支援するため、施設入所及び通所サービスの利用に対する介護給付等を行った。
		H29	1,067,896,000		
		H30	1,072,148,000		
		計	3,203,687,000	1,100,281,144	
1177	施策0202	H28	40,456,000	39,234,955	介護給付認定審査会において障害程度の認定を行った。障がい者相談センター及び障がい者地域活動支援センター事業において、障がい者の相談支援を行った。精神障がい者福祉の向上と啓発を図った。
		H29	41,130,000		
		H30	41,130,000		
		計	122,716,000	39,234,955	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-4 生活の安定を確保して自立・就労を支援する

【4年間の取組方針】

市や関係機関などの専門的な窓口の充実を図るほか、これらの連携を重視した各種相談体制や情報提供の仕組みづくりを進めます。また、生活困窮者などの生活の安定や自立支援、災害時における避難行動要支援者対策、福祉に配慮したまちづくりなどについての横断的な取組みを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
ボランティアセンター登録者数	社会福祉課	1,891人	1,811人	1,997人	2,158人
経済的自立により生活保護の廃止に至った件数	社会福祉課	29件	62件	40件	60件
母子・父子自立支援員相談回数	子育て支援課	156回	161回	230回	350回

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1951	施策0202	H28	39,073,000	38,076,930	自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計相談支援事業を委託で実施。学習支援事業は直営で運営した。
生活困窮者自立支援事業 社会福祉課		H29	39,737,000		
		H30	39,737,000		
	計		118,547,000	38,076,930	
0248	施策0202	H28	40,848,000	37,995,095	小中学校、高等学校に入学、または中学校卒業後直ちに就職する児童の保護者に祝金を支給した。母子父子家庭等の医療費に係る自己負担額及び証明手数料の一部を助成した。父母または、そのどちらかが死亡もしくは障がいの状態になった場合にその児童の養育者に遺児等手当を支給した。
母子・父子家庭支援事業 子育て支援課		H29	41,323,000		
		H30	41,323,000		
	計		123,494,000	37,995,095	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-5 社会保険制度を安定的に運用する

【4年間の取組方針】

関係機関と連携し制度の周知に努めるとともに、国民健康保険制度においては、医療費負担を削減し、安定した制度運用が図られるよう、特定健康診査の受診率向上とジェネリック医薬品の利用を促進します。また、同制度は、平成30年度から広域化となることから、その動向を踏まえた対策を講じます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
特定健康診査受診率	保険年金課	28.4%	31.8%	60.0%	60.0%
ジェネリック医薬品普及率	保険年金課	60.4%	69.3%	80.0%	80.0%
年金相談件数	保険年金課	84件	110件	90件	110件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0122	施策0202	H28	2,034,361,000	1,392,897,006	国民健康保険特別会計における法定分及び財源不足額(法定外)を繰出した。
国民健康保険特別会計繰出金		H29	2,145,874,000		
保険年金課		H30	2,048,500,000		
		計	6,228,735,000	1,392,897,006	

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-1 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する

【4年間の取組方針】

健康増進計画を策定し、各世代のライフスタイルに応じた事業を推進します。また、予防接種による感染症予防、生活習慣の見直し、疾病の予防・早期発見、生活リハビリテーションを進めるとともに、健康に関心を持ち、意識を深めるための健康教育や情報提供を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
予防接種率	健康増進課	71.0%	74.8%	80.0%	85.0%
一般健康診査受診率	健康増進課	3.5%	3.3%	4.8%	5.8%
結核・がん検診受診率	健康増進課	29.0%	21.5%	30.7%	31.7%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0277	施策0203	H28	2,636,000	2,537,007	40歳～69歳の者で医療におけるリハビリテーションを要しない者または介護保険の対象外で軽度の障がい を有する者を対象に、介護保険サービスでは補われにくい軽度の障がい者の生活リハビリ及び社会的リハビリに重点をおいたA型機能回復訓練事業を実施した。
機能訓練事業 健康増進課		H29	2,667,000		
		H30	2,667,000		
	計	7,970,000	2,537,007		
0266	施策0203	H28	356,103,000	360,953,330	定期予防接種を市内の医療機関等に委託するとともに、任意予防接種である高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部助成を行った。 ○乳幼児(Hib・肺炎球菌・B型肝炎・不活化ポリオ・四種混合・麻しん風しん・水痘・日本脳炎) ○学童(二種混合・日本脳炎・ヒトパピローマウイルス) ○高齢者(肺炎球菌・インフルエンザ)
予防接種事業 健康増進課		H29	362,651,000		
		H30	362,651,000		
	計	1,081,405,000	360,953,330		
0268	施策0203	H28	29,560,000	29,808,709	疾病の早期発見・早期治療、生活習慣の改善のため、各種健康診査を実施した。身体計測・問診・尿検査・ 血圧・診察・血液検査(肝機能、血糖、脂質)で7項目と市単独上乘せ検査として腎機能、貧血、HbA1cの7項目) また、前年度の結果により詳細検査として、心電図・眼底検査を実施。
健康診査事業 健康増進課		H29	30,245,000		
		H30	30,245,000		
	計	90,050,000	29,808,709		

主要事業執行状況(基本目標順)

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-2 地域医療体制の充実を図る

【4年間の取組方針】

国家戦略特区において、新たに設置が認められた国際医療福祉大学医学部とその附属病院の開設を支援するとともに、医師・看護師の確保策や医療と介護の連携推進など、市民が安心して医療サービスを受けられる施策の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
(仮称)在宅医療・介護連携支援センターの設置箇所数	健康増進課	0箇所	0箇所	1箇所	1箇所
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	健康増進課	37人	57人	120人	120人
医科系・医療系大学開設学部数	国家戦略特区推進課	0学部	2学部	3学部	3学部

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0262	施策0203	H28	409,322,000	366,860,199	地域医療の円滑な推進を図るため、「救急医療体制整備事業負担金」等を交付した。また、市内の看護学校等に対し看護教員の研修にかかる経費の一部を補助するとともに、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図った。
地域医療対策事業 健康増進課		H29	439,340,000		
		H30	483,740,000		
	計	1,332,402,000	366,860,199		
1693	施策0203	H28	7,953,000	7,952,817	ほっとラインは、突然のけがの手当てや健康状況の悩みなどの相談に応じる通話無料のテレホンサービスで、24時間365日、電話相談を受け付け、医師や看護師、保健師、心理カウンセラーなどの専門家が医療、育児、介護など、さまざまな悩みについて、アドバイスを行った。
医療相談ほっとライン事業 健康増進課		H29	8,100,000		
		H30	8,100,000		
	計	24,153,000	7,952,817		
1963	施策0203	H28	3,061,438,000	2,623,026,649	平成28年8月に国際医療福祉大学医学部の設置認可がなされたことにより、医学部新設に伴う医学部校舎の整備に要する費用に対して補助を行った。また医学部の附属施設である附属病院の用地の取得を行い、樹木伐採及び文化財調査を委託するとともに、未取得の用地についての測量調査等を実施した。
国家戦略特区推進事業 国家戦略特区推進課		H29	1,500,360,000		
		H30	700,360,000		
	計	5,262,158,000	2,623,026,649		

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-1 成田の未来をつくる義務教育を推進する

【4年間の取組方針】

子どもたちが、社会を生き抜く力を育み、グローバル化に対応できるよう、伝統・文化、道徳性などの様々な知識や技能にかかわることのできる、よりよい学校教育環境づくりを進めます。また、様々な困難を抱えている子どもたちへの支援を充実させるとともに、社会の変化に対応した教育を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
市内小中学校タブレット端末の導入校数	教育総務課	0校	1校	26校	31校(全校配置)
親子方式による給食施設の整備箇所数	学校給食センター	2箇所	3箇所	5箇所	8箇所
教育相談員配置校数	教育指導課	12校	12校	15校	17校

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0456	施策0301	H28	75,293,000	74,412,576	児童がコンピュータや情報通信ネットワーク(LAN)などの情報手段に慣れ親しみ、適切に活用できるようにするための情報通信技術(ICT)教育の推進を図った。 平成28年度は、美郷台小学校の教育用コンピュータ機器の入替を行うとともに、タブレット端末を20台導入した。
小学校教育用コンピュータ整備事業 教育総務課		H29	78,074,000		
		H30	81,564,000		
	計	234,931,000	74,412,576		
0461	施策0301	H28	32,008,000	32,006,700	生徒がコンピュータや情報通信ネットワーク(LAN)などの情報手段に慣れ親しみ、適切に活用できるようにするための情報通信技術(ICT)教育の推進を図った。
中学校教育用コンピュータ整備事業 教育総務課		H29	33,283,000		
		H30	37,153,000		
	計	102,444,000	32,006,700		
0515	施策0301	H28	41,585,000	40,564,882	成田市立幼小中学校教職員に対する支援活動を通して、学校における教育活動の振興と充実を図った。 1. 研修事業 教育相談講座、情報教育担当者研修等 2. 支援事業 相談活動、学習指導案収集・提供等 また、平成28年度から、小学校における情報通信技術(ICT)を活用した授業に対し、ICT支援員による支援を行い、ICT教育の推進を図った。
教育センター運営事業 教育指導課		H29	39,284,000		
		H30	39,288,000		
	計	120,157,000	40,564,882		
0485	施策0301	H28	161,306,000	0	美郷台小学校の給食共同調理場整備のための実施設計を行った。
学校給食施設整備事業 学校給食センター		H29	798,847,000		
		H30	86,192,000		
	計	1,046,345,000	0		

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1893	施策0301	H28	111,418,000	12,692,160	大栄地区小中一体型校舎建設の実施設計及び仮設テニスコート等の整備を実施した。
大栄地区小中一体型校舎 建設事業 学校施設課		H29	264,965,000		
		H30	2,942,925,000		
		計	3,319,308,000	12,692,160	
1998	施策0301	H28	190,794,000	18,799,480	久住中学校増築工事の基本実施設計を実施した。
久住中学校増築事業 学校施設課		H29	374,955,000		
		H30	0		
		計	565,749,000	18,799,480	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-2 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる

【4年間の取組方針】

心豊かで健やかな子どもを育てるため、学校の求めに応じて地域の人が参画するボランティア活動を推進し、より効果的に学校の支援を行う体制づくりを進めます。また、家庭教育支援を充実させ、家庭の教育力の向上に取り組めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
学校支援のための地域コーディネーター数	学務課	4人	4人	34人 (全校配置)	29人 (全校配置)
家庭教育学級参加者数	生涯学習課	10,536人	10,311人	10,500人	11,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1954	施策0301	H28	649,000	444,480	市内4校に地域コーディネーターを配置し、朝の学習活動支援、農業や昔遊びなどの体験活動支援、持久走練習の見守り支援、スクールバスの添乗支援など、学校教育活動の様々な場面において、多くの協力を得た。地域コーディネーターや学校と連絡をとり合い、組織づくりやボランティアの募集方法など、効果的な事業の推進について支援した。
学校支援地域本部事業 学務課		H29	0		
		H30	0		
	計	649,000	444,480		
1781	施策0301	H28	8,631,000	7,721,138	子育てや親の在り方、健康安全、食育、人権・地域・読書等に関する講話・話し合い・実習・視察等を市内公立全小中義務教育学校や幼稚園・保育園他の施設で実施した。総実施回数:376回、総時間数:996時間、延べ参加人数:10,311人
家庭教育学級開催事業 生涯学習課		H29	8,704,000		
		H30	8,704,000		
	計	26,039,000	7,721,138		

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-3 幼児教育を推進する

【4年間の取組方針】

大栄幼稚園の適切な運営・管理を行うとともに、私立幼稚園への支援を進め、幼稚園における教育環境の更なる充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
幼稚園在籍者数	保育課	2,341人	2,278人	2,394人	2,394人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1268	施策0301	H28	101,912,000	97,941,946	大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興に関する事務を遂行した。施設整備では、地震による落下物から園児を守るため、遊戯室天井等落下防止対策工事を実施した。
大栄幼稚園管理運営事業 保育課		H29	56,330,000		
		H30	56,330,000		
		計	214,572,000	97,941,946	
1992	施策0301	H28	270,954,000	251,809,178	就園奨励費補助については、私立幼稚園に在園する園児の保護者に対して、世帯の課税状況に応じ入園料及び保育料の一部を補助した。園児補助については、私立幼稚園に在園する園児の保護者に対して、入園料及び保育料の一部として、園児1人当たり年額10,000円を補助した。
私立幼稚園就園奨励事業 保育課		H29	270,974,000		
		H30	270,974,000		
		計	812,902,000	251,809,178	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-4 青少年を健全に育成する

【4年間の取組方針】

青少年育成団体や民間団体、地域社会と連携を図り、自然体験や社会体験、ボランティア体験などの様々な機会を提供して、青少年健全育成活動の普及・啓発に取り組みます。さらに、地域の参画を得て、児童の放課後の安全・安心な居場所づくりの推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
青少年育成団体主催行事への児童生徒参加者数	生涯学習課	3,077人	2,803人	3,200人	3,500人
放課後子ども教室参加児童数	生涯学習課	3,053人	3,391人	4,800人	7,200人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1905	施策0301	H28	17,409,000	13,835,410	活動の活性化のため、青少年健全育成団体6団体に補助を実施した。
青少年健全育成事業 生涯学習課		H29	14,498,000		
		H30	14,498,000		
	計		46,405,000	13,835,410	
1569	施策0301	H28	4,715,000	3,850,449	放課後や週末等に小学校の余裕教室や校庭等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施した。
放課後子ども教室推進事業 生涯学習課		H29	5,478,000		
		H30	5,478,000		
	計		15,671,000	3,850,449	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-1 市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

市民の学習ニーズに対応した、誰もが参加しやすい学習環境づくりを進めるとともに、地域に学習成果を還元できる仕組みの促進を図ります。また、関係機関・関係団体・地域の人材との連携を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
生涯大学院の入学者数	生涯学習課	92人	87人	100人	100人
市民1人当たりの年間図書貸出冊数	図書館	10.0冊	9.8冊	10.3冊	11.0冊
市民1人当たりの年間生涯学習施設 利用回数	生涯学習課	2.1回	2.1回	2.3回	2.5回

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1902	施策0302	H28	8,784,000	8,359,558	高齢者の生きがいづくりを促進するため成田市生涯大学校において「成田市生涯大学院」を開設するとともに、施設の良い維持管理を行った。 教養講座25回×3学年(全6クラス) ※必修・専門講座15回×6講座(書道・陶芸・園芸・油絵・音楽・体操) ※1講座選択・その他課外活動(学園祭、グラウンド・ゴルフ、広報誌「すえひろ」の編集)
生涯大学校管理運営事業		H29	8,866,000		
生涯学習課		H30	8,866,000		
		計	26,516,000	8,359,558	
1269	施策0302	H28	136,538,000	135,181,877	本館と公津の杜分館を中心に市内の公民館図書室等を結び、資料の貸出やレファレンス・各種情報提供サービス・子どもの読書活動推進事業・図書館講座・障がい者サービスなどを行い市内全域に図書館サービスを展開した。
図書館事業		H29	147,893,000		
図書館		H30	151,714,000		
		計	436,145,000	135,181,877	
1767	施策0302	H28	0	0	実績なし
赤坂センター地区複合施設 整備事業(再掲)		H29	0		
企画政策課		H30	10,000,000		
		計	10,000,000	0	

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-2 成田の地域文化や伝統を学ぶ

【4年間の取組方針】

成田国際文化会館や文化芸術センターなどの文化施設の市民利用を促進するなど、文化団体や市民が活動しやすい環境を整備します。また、文化芸術に対する学習機会の拡充や伝統文化の継承、指定文化財の保存・活用を通じて、本市への理解を深め、地域文化や伝統を学ぶ機会の充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
市民1人当たりの文化施設等における年間文化芸術活動回数	文化国際課	3.6回	4.3回	4.0回	4.5回
史跡めぐり・歴史講演会等への参加者数	生涯学習課	438人	385人	600人	800人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1890	施策0302	H28	135,747,000	134,219,645	文化芸術センタースカイタウンホール、スカイタウンギャラリーを会場に、安価に楽しめるスカイタウンコンサートや一流の演奏家を招いてのコンサート、またギャラリーでは、千葉県立美術館コレクション展やトリックアート展など市内外へ文化の振興となる事業を展開した。また、施設の貸し出しも行った。
文化芸術センター管理運営事業 文化国際課		H29	138,225,000		
		H30	138,225,000		
	計	412,197,000	134,219,645		
1907	施策0302	H28	2,584,000	1,768,710	成田の歴史や文化財に関する講演などを通じて、あるいは近隣地域との比較や検討を通して、成田やわが国の個性や文化、伝統などの価値を学ぶさまざまな事業を実施し、歴史民俗に対する理解と文化財保護思想の啓蒙を図った。
文化財保護啓発事業 生涯学習課		H29	2,632,000		
		H30	2,632,000		
	計	7,848,000	1,768,710		

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-3 スポーツに親しめる環境をつくる

【4年間の取組方針】

市民が自発的に様々な形でスポーツ活動に取り組めるよう、「する」「みる」「ささえる」のどの立場からでも参加できるイベントを開催します。また、施設の良い管理運営を行うとともに、多様化するスポーツニーズに対応した施設整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
各種スポーツイベント参加者数	スポーツ振興課	10,442人	12,460人	14,500人	15,500人
総合型地域スポーツクラブ数	スポーツ振興課	0団体	1団体	2団体	3団体
スポーツ施設利用者数	スポーツ振興課	1,029千人	1,100千人	1,040千人	1,060千人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1356	施策0302	H28	200,000	200,000	設立準備委員会を毎月開催し協議を行った。クラブの認知度を高め、運営体制を構築することを目的に、幅広い世代を対象としたプレ事業を実施し、参加者へのアンケート調査を行うとともに、会員相互の繋がりを深めるための交流イベントを開催するなど、設立のための準備を行った。平成29年3月22日に本市初の総合型地域スポーツクラブ「エンジョイ中台S.S.C」が設立された。
総合型地域スポーツクラブ 育成事業 スポーツ振興課		H29	0		
		H30	0		
	計	200,000	200,000		
0635	施策0302	H28	178,962,000	36,271,900	スポーツ施設の整備充実を図るため、老朽化している中台運動公園野球場のバックネット及び管理室の改修工事に向けて、実施設計を行った。また、中台運動公園野球場のより快適な利用を図るため、老朽化したスコアボードの改修工事を行った。
運動公園等整備事業 スポーツ振興課		H29	438,345,000		
		H30	0		
	計	617,307,000	36,271,900		

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-1 国際理解を促進する

【4年間の取組方針】

英語教育に関して、授業内容や指導方法の充実を図るとともに、異文化理解の機会をより多く提供します。また、外国人児童生徒に対し、学校生活・日常生活への適応を図ることができるよう支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
外国人英語講師配置校数	教育指導課	35校 (全校配置)	35校 (全校配置)	35校 (全校配置)	35校 (全校配置)
小中学生のアンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合	教育指導課	86.7%	86.7%	88.0%	88.0%
成人式のアンケート「外国人に話しかけられたら応えてあげますか」で「はい」の割合	教育指導課	83.8%	89.9%	84.0%	84.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0511	施策0303	H28	180,986,000	177,526,474	市内児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上に努めた。(市内24小学校に外国人英語講師29名を配置。市内9中学校に外国人英語講師17名を配置。市内1義務教育学校に外国人英語講師2名を配置。教育委員会内に外国人指導助手2名を配置。)
英語科研究開発事業 教育指導課		H29	176,320,000		
		H30	176,320,000		
	計	533,626,000	177,526,474		
1548	施策0303	H28	13,691,000	12,892,888	外国人児童生徒に対する取り出しによる日本語指導、保護者に対しての通知文の翻訳等を行った。
日本語教育補助員配置事業 教育指導課		H29	13,691,000		
		H30	13,691,000		
	計	41,073,000	12,892,888		

主要事業執行状況(基本目標順)

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-2 国際交流を推進する

【4年間の取組方針】

本市の友好・姉妹都市との交流を深めます。また、成田市国際交流協会の活動に対する市民の参加・協力を促進するとともに、国際交流イベントなどを通じて外国人と共に暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
外国人交流イベント参加者数	文化国際課	928人	698人	1,000人	1,200人
国際市民フェスティバル参加者数	文化国際課	3,500人	3,500人	4,600人	4,800人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0022	施策0303	H28	20,727,000	17,133,336	友好・姉妹都市とのホームステイを中心とした交流事業(アメリカ:サンブルーノ市、ニュージーランド:フォクストン、韓国:井邑市)を実施するとともに、韓国:仁川広域市中区とのサッカー交流を実施した。また、平成28年9月には、台湾:桃園市と友好都市の締結を行った。国際交流推進団体「成田市国際交流協会」へ補助した。
国際交流事業 文化国際課		H29	21,180,000		
		H30	20,796,000		
		計	62,703,000	17,133,336	
0615	施策0303	H28	2,500,000	2,500,000	世界各国の子どもたちと成田市内の子どもたちの絵画作品を紹介することにより、夢と創造力を育み、絵画を通じた生活・文化の理解及び芸術文化の振興発展に努めた。 会期:平成28年11月19日(土)～11月30日(水) 来場者:2,993名
国際子ども絵画交流展開催事業 文化国際課		H29	2,500,000		
		H30	2,500,000		
		計	7,500,000	2,500,000	

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

騒音地域対策の充実を図りつつ、第3滑走路の整備など空港の機能強化に向けた取組みを進めます。また、国家戦略特区における規制緩和などの実現に向け、関係機関と協議を行うとともに、先端産業を集積するための取組みを進めます。また、補助金の交付などの開催支援により、多くのMICEの誘致を行うとともに、民間活力によるMICE施設の建設を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
MICE開催件数	観光プロモーション課	5件	12件	10件	15件
先端産業集積件数(延べ件数)	国家戦略特区推進課	0件	0件	1件	3件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1962	施策0401	H28	1,860,000	322,788	医療産業集積調査に係る有識者委員会を開催し、医療機器産業の有識者から意見を聴取した。
産業集積推進事業		H29	1,860,000		
		H30	1,860,000		
国家戦略特区推進課		計	5,580,000	322,788	

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する

【4年間の取組方針】

国内外のスポーツイベントや東京オリンピック・パラリンピックなどの事前キャンプを積極的に誘致します。また、訪日外国人旅行者やLCCを利用する国内旅行者などをターゲットに、成田の魅力を発信し、成田ブランドの一層の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	1,284人	5,520人	5,000人	6,000人
観光入込客数	観光プロモーション課	1,402万人	1,479万人	1,500万人	1,600万人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1988	施策0401	H28	7,714,000	7,274,145	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、本市特有の地域資源を生かしたスポーツツーリズム推進の実現に向けた戦略を策定した。また、2019年に開催されるラグビーワールドカップ日本大会における事前キャンプ誘致のため、トンガ、フィジーを訪問し、現地のラグビー協会及びその最高責任者に対し、事前キャンプ地として本市の優位性をプロモーションした。
スポーツツーリズム推進事業 スポーツ振興課		H29	5,000,000		
		H30	5,000,000		
	計	17,714,000	7,274,145		
0622	施策0401	H28	3,140,000	3,572,000	スポーツに対する意識の高揚を図る目的で、28年度はバスケットボール日本リーグ成田大会、千葉県小学生相撲選手権大会、プロ野球イースタンリーグ、ラグビーフェスティバルを開催し、総勢5,520名の観客動員(大会参加者含む)があった。
各種競技大会誘致事業 スポーツ振興課		H29	3,150,000		
		H30	3,150,000		
	計	9,440,000	3,572,000		
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	成田市御案内人・市川海老蔵丈とともに、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力発信・実際の誘客に繋がる事業を実施した。また関連団体等と連携しトランジットツアーの運営・プロモーションを実施し、観光地としての知名度向上を図ったほか、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金制度のPR力を活用し、寄附者に対し本市の特産品等を返礼品として送付した。
成田ブランド推進戦略事業 観光プロモーション課		H29	75,853,000		
		H30	16,881,000		
	計	172,926,000	95,062,076		

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-1 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る

【4年間の取組方針】

都市計画マスタープランを見直すとともに、土地利用の適正化について検討を行い、中心市街地などの拠点となる地域の機能強化や地域の個性あるまちづくりを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
市域全体のうち市街地内の建築物割合	都市計画課	77.7%	79.7%	80.0%	80.0%
地区計画の決定数	都市計画課	11地区	12地区	12地区	14地区

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0413	施策0402	H28	20,050,000	19,336,640	都市計画審議会の開催、都市計画マスタープランの作成及び都市計画基礎調査業務を実施した。
都市計画策定事業 都市計画課		H29	594,000		
		H30	594,000		
	計	21,238,000	19,336,640		
1578	施策0402	H28	8,424,000	8,208,000	立地適正化計画(都市機能誘導区域)の策定を行った。
都市再生整備推進事業 都市計画課		H29	13,088,000		
		H30	5,223,000		
	計	26,735,000	8,208,000		
1755	施策0402	H28	0	0	実績なし
(仮称)不動ヶ岡土地区画整理事業 市街地整備課		H29	685,000,000		
		H30	387,500,000		
	計	1,072,500,000	0		
0420	施策0402	H28	281,039,000	197,808,666	表参道の景観形成と歩行者の安全確保を図るため、花崎町、上町地区において建物のセットバックを行うとともに、仲町地区の重要保全建築物の維持管理に対して助成を行った。28年度末のセットバック整備状況は、対象件数108件のうち92件完了。
表参道整備事業 市街地整備課		H29	261,087,000		
		H30	271,087,000		
	計	813,213,000	197,808,666		

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-2 道路ネットワークと交通環境を整える

【4年間の取組方針】

「成田市幹線道路網整備計画」に基づき市内幹線道路網の段階的な整備を推進していくとともに、「橋梁りょう長寿命化修繕計画」に基づいて、橋りょうの計画的な修繕工事を実施します。また、バス交通の充実を図るとともに、機能強化に向けた調査・研究を実施します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
幹線道路整備完了路線数	土木課	—(H28～)	2路線	7路線	20路線
コミュニティバスの利用者数	交通防犯課	231,003人	226,947人	242,000人	252,000人
橋りょう長寿命化修繕工事実施数	道路管理課	6橋	7橋	112橋	232橋

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0387	施策0402	H28	731,138,000	803,894,608	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。
幹線道路整備事業 土木課		H29	504,000,000		
		H30	795,000,000		
		計	2,030,138,000	803,894,608	
0678	施策0402	H28	151,971,000	151,823,000	市内の騒音地域や交通不便地区から市街地へコミュニティバスを運行し、市民の交通の利便を図った。 ・遠山ルート 利用者 69,239人 ・大室小泉ルート 利用者 32,405人 ・水掛ルート 利用者 26,599人 ・豊住ルート 利用者 26,355人 ・しもふさ循環ルート 利用者 16,851人 ・津富浦ルート 利用者 24,716人 ・北須賀ルート 利用者 30,782人 合計 226,947人
コミュニティバス運行事業 交通防犯課		H29	158,013,000		
		H30	158,013,000		
		計	467,997,000	151,823,000	
0399	施策0402	H28	215,000,000	275,581,728	成田市が管理する橋梁の長寿命化修繕計画に基づき、計画的かつ予防的な修繕工事を実施した。
橋りょう補修事業 道路管理課		H29	200,000,000		
		H30	289,000,000		
		計	704,000,000	275,581,728	

主要事業執行状況(基本目標順)

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

大学の人材や研究成果をまちづくりに積極的に活用し、地域との結び付きを強化します。また、教育資金利子補給金を交付することにより、教育の機会均等と経済的負担の軽減を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
明治大学・成田社会人大学の受講者数	生涯学習課	245人	212人	240人	240人
教育資金利子補給金交付件数	教育総務課	161件	171件	169件	169件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1963	施策0203	H28	3,061,438,000	2,623,026,649	平成28年8月に国際医療福祉大学医学部の設置認可がなされたことにより、医学部新設に伴う医学部校舎の整備に要する費用に対して補助を行った。また医学部の附属施設である附属病院の用地の取得を行い、樹木伐採及び文化財調査を委託するとともに、未取得の用地についての測量調査等を実施した。
国家戦略特区推進事業 (再掲)	国家戦略特区推進課	H29	1,500,360,000		
		H30	700,360,000		
	計	5,262,158,000	2,623,026,649		
0450	施策0402	H28	2,659,000	2,110,913	教育資金利子補給金交付件数 171件
教育資金利子補給事業	教育総務課	H29	2,659,000		
		H30	2,659,000		
	計	7,977,000	2,110,913		

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る

【4年間の取組方針】

成田山新勝寺を中心に、日本の伝統芸能である歌舞伎や、地域に受け継がれてきた祭り・伝統芸能を活用した新たな観光PRを行うとともに、LCC 就航地先などで観光キャンペーンを行い、更なる観光客の誘致を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
観光入込客数(再掲)	観光プロモーション課	1,402万人	1,479万人	1,500万人	1,600万人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0314	施策0501	H28	27,773,000	21,215,043	通年型観光地として幅広く観光客の誘致を図るため、観光番組の放送及び各種観光キャンペーンを実施し、成田の観光をPRするとともに、観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を展開し、本市の観光振興とイメージアップを行った。また、大阪において観光プロモーション活動を行い、LCCを活用した観光客誘致活動を実施した。
		H29	27,702,000		
		H30	28,086,000		
		計	83,561,000	21,215,043	
0326	施策0501	H28	42,958,000	40,312,776	首都圏自然歩道及び義民ロード等の観光資源・施設の管理業務のほか、「成田伝統芸能まつり」を開催した。また、「NARITA花火大会」、ウォーキング大会「成田エアポートツーデーマーチ」等、各観光関連団体が実施する事業に対し支援を行い、地域経済の活性化を図るとともに、LCCを利用した市民旅行「復興支援成田市民号 熊本の旅」を実施した。
		H29	36,196,000		
		H30	36,130,000		
		計	115,284,000	40,312,776	
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	成田市御案内人・市川海老蔵丈とともに、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力発信・実際の誘客に繋がる事業を実施した。また関連団体等と連携しトランジットツアーの運営・プロモーションを実施し、観光地としての知名度向上を図ったほか、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金制度のPR力を活用し、寄附者に対し本市の特産品等を返礼品として送付した。
		H29	75,853,000		
		H30	16,881,000		
		計	172,926,000	95,062,076	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-2 魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する

【4年間の取組方針】

観光客が快適に過ごせるような観光施設の整備を進めます。また、外国人が気軽に訪れることのできる受入れ環境を整備し、訪日外国人旅行者の「来成」を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
外国人宿泊者数	観光プロモーション課	122万人	175万人	172万人	172万人
成田国際空港ビジット・ジャパン案内所利用者数	観光プロモーション課	239,077人	268,073人	255,000人	270,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1929	施策0501	H28	20,370,000	25,006,742	空港とその周辺地域の自然環境を活用した桜と空による交流の場並びに観光情報を発信し、地域経済の発展に寄与する場として整備した「さくらの山」について、民間のノウハウを活用し、施設の管理運営を効果的・効率的に行うため、指定管理者による維持管理を委託した。
さくらの山管理事業 観光プロモーション課		H29	20,363,000		
		H30	20,363,000		
	計	61,096,000	25,006,742		
1799	施策0501	H28	10,955,000	7,703,796	外国人観光客を対象とした多言語の観光ガイドマップ(英語、簡体字、繁体字、韓国語)を作成した。また、コンベンション主催者に対して、開催に係る経費の一部を補助することで、市内でのMICE開催促進を図った。
国際観光振興事業 観光プロモーション課		H29	10,364,000		
		H30	10,364,000		
	計	31,683,000	7,703,796		
1901	施策0401	H28	80,192,000	95,062,076	成田市御案内人・市川海老蔵丈とともに、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力発信・実際の誘客に繋がる事業を実施した。また関連団体等と連携しトランジットツアーの運営・プロモーションを実施し、観光地としての知名度向上を図ったほか、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金制度のPR力を活用し、寄附者に対し本市の特産品等を返礼品として送付した。
成田ブランド推進戦略事業 (再掲) 観光プロモーション課		H29	75,853,000		
		H30	16,881,000		
	計	172,926,000	95,062,076		

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-1 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ

【4年間の取組方針】

優良農地を保全し、農業基盤の整備を実施していくとともに、農地や森林の多面的な機能の維持や印旛沼の漁業資源の確保など、農林水産資源の維持管理に対する取組みを継続的に支援します。また、「都市農村交流」などによる農村振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
農道・排水路整備率	農政課	農道 65.0% 排水路 81.1%	農道 66.5% 排水路 81.8%	農道 70.0% 排水路 83.0%	農道 78.0% 排水路 85.0%
森林保全管理実施面積	農政課	7.0ha	13.7ha	8.2ha	8.2ha
農業イベント参加者数	農政課	5,200人	2,632人	5,500人	5,500人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1550	施策0502	H28	118,391,000	112,356,417	土地改良区への助成を行った。(土地改良事業、排水施設の維持管理に係る経費、運営費)
土地改良区振興事業 農政課		H29	111,191,000		
		H30	114,194,000		
	計		343,776,000	112,356,417	
1856	施策0502	H28	35,898,000	35,472,862	基礎的な保全活動として、農道や水路などの施設の日常点検をはじめ、水路の泥上げ、農道の路面維持等の他、農道の舗装や水路の更新など、施設の長寿命化のための取り組みに対し、交付金を交付した。
農地・水保全管理事業 農政課		H29	35,920,000		
		H30	35,920,000		
	計		107,738,000	35,472,862	
1567	施策0502	H28	1,666,000	1,565,520	農業大使である永島敏行氏を招き、シルバー祭りに「60歳から楽しもう!がんばろう!～食による地域の活性化を目指して～」をテーマに成田市農業大使特別講演会を開催、また、永島氏主宰の青空市場マルシェにて成田米の配布を行い、成田産農産物のPRを行った。さらに、地産地消ガイドマップの改訂を行った。
都市・農村交流促進事業 農政課		H29	0		
		H30	0		
	計		1,666,000	1,565,520	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-2 安定した農業経営を支援する

【4年間の取組方針】

農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約化を促進し、担い手農家の確保・育成と耕作放棄地の解消に向け、農業関係機関・団体が一体となった活動の推進を図ります。また、安定生産や経営の効率化、生産性の向上を目指す取組みを支援し、農産物のブランド化や畜産振興など、各分野を継続的に支援することで、魅力ある農業を実現し、農業振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の実績・活動内容	H28年度の実績・活動内容	目標値(平成31年度)	目標値(平成39年度)
担い手農家への農地集積率	農政課	35.8%	41.0%	44.0%	57.3%
新規就農者数(H28～延べ数)	農政課	—(H28～)	13人	80人	240人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1896	施策0502	H28	21,750,000	11,250,000	給付要件を満たす新規就農者に対して、青年就農給付金(経営開始型)の給付を行った。
新規就農者支援事業 農政課		H29	15,000,000		
		H30	13,500,000		
		計	50,250,000	11,250,000	
1964	施策0502	H28	26,527,000	7,211,700	農地集積・集約化を加速することを目的に、農地中間管理機構にまとまった農地を貸し付けた地域や、農地の出し手に対して、貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付した。
農地集積・集約化対策事業 農政課		H29	5,200,000		
		H30	5,200,000		
		計	36,927,000	7,211,700	
1798	施策0502	H28	8,041,000	7,616,865	畜産農家が安心して畜産経営を維持できる環境を整えるため、家畜の防疫や優良繁殖豚・牛の導入などに対し、補助を行った。(薬剤配布、家畜に対する予防接種の実施、生産者団体運営費等補助、家畜改良経費補助)
畜産振興事業 農政課		H29	8,480,000		
		H30	8,041,000		
		計	24,562,000	7,616,865	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-1 商工業の活性化を図る

【4年間の取組方針】

地域経済の活性化と雇用の創出において大きな役割を果たす中小企業の経営の安定・強化を支援するとともに、企業誘致を促進します。また、輸出拠点化を踏まえた卸売市場の再整備に向けた検討を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
中小企業資金融資件数	商工課	340件	212件	350件	360件
新規企業誘致件数(H28～延べ数)	商工課	—(H28～)	1件	8件	15件
新規起業件数	商工課	12件	22件	17件	17件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0303	施策0503	H28	1,302,812,000	1,297,190,669	融資制度の原資として預託金を取扱金融機関に預け、中小企業の資金調達の円滑化を図るとともに、融資を受けた中小企業者に対し利子補給を行い、中小企業の健全で安定した成長に寄与した。
中小企業資金融資事業 商工課		H29	1,300,825,000		
		H30	1,300,825,000		
		計	3,904,462,000	1,297,190,669	
1203	施策0503	H28	44,457,000	35,063,800	成田新産業パークと大栄工業団地に工場等を新設し、操業を開始した3社に対して奨励金(投資型)を交付。市内に新たに本社を立地し、操業を開始した1社に対して奨励金(雇用型)を交付した。
企業誘致事業 商工課		H29	34,000,000		
		H30	10,000,000		
		計	88,457,000	35,063,800	
0736	施策0503	H28	13,558,000	14,407,021	農林水産物の輸出拠点化を目指し、輸出拠点機能等を有する新たな卸売市場の移転再整備について基本計画を策定するとともに、造成及び建設にかかる基本設計・実施設計の契約を締結した。
施設整備事業 卸売市場		H29	1,164,734,000		
		H30	2,269,039,000		
		計	3,447,331,000	14,407,021	

主要事業執行状況(基本目標順)

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-2 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える

【4年間の取組方針】

求職者に対する就業機会の拡大と就業技術の向上のために必要な知識・技術の習得支援を促進します。また、関係機関と連携を図りながら、就業情報を迅速に提供するとともに、働きたいと考えている市民が就業しやすい環境の整備とその支援を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
資格取得講習会受講者の資格取得率	商工課	95.2%	100%	100%	100%
求人情報システムによる雇用創出数 (H28～延べ数)	商工課	—(H28～)	13件	80件	240件
マザーズコーナー利用者の就職件数 (H28～延べ数)	商工課	—(H28～)	152件	520件	1,560件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0289	施策0503	H28	8,400,000	7,787,955	高齢者(55歳から65歳)や障がい者、母子家庭の母等を雇用した事業主に対して、奨励金の交付を行った。
雇用促進奨励金交付事業 商工課		H29	8,400,000		
		H30	8,400,000		
		計	25,200,000	7,787,955	
0292	施策0503	H28	17,806,000	14,679,971	勤労者・労働団体の会合や研修の場として施設の貸し出しを行い、勤労者の福祉の増進や文化教養の向上を図った。
勤労会館管理事業 商工課		H29	5,998,000		
		H30	5,998,000		
		計	29,802,000	14,679,971	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-1 人権が尊重され男女が共に参画する社会をつくる

【4年間の取組方針】

男女共同参画社会の実現に向け、男女が共に参画できる社会環境の整備を推進します。また、人権教室など様々な啓発機会を設け、人権の啓発活動に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
男女共同参画講座参加人数	市民協働課	360人	342人	500人	500人
女性のための相談件数	市民協働課	120件	173人	150件	170件
人権教室の開催回数	市民協働課	6回	4回	8回	8回

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1960	施策0601	H28	3,135,000	2,949,733	男女共同参画社会の形成を促進するため、市民の自主的な学習や活動の場として活動できる成田市男女共同参画センターの管理・運営を行った。
男女共同参画センター運営事業 市民協働課		H29	2,842,000		
		H30	2,842,000		
		計	8,819,000	2,949,733	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-2 コミュニティ活動を活性化させる

【4年間の取組方針】

地域コミュニティの活性化を図るため、誰もがそれぞれの立場で参加し、様々な主体が役割を發揮できるように、地域の特性にあったコミュニティづくりの環境を整えるための支援を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
自治組織への加入率	市民協働課	55.3%	52.9%	58.0%	62.0%
コミュニティセンターの利用率 (公津の杜、三里塚)	市民協働課	公津の杜 38.2% 三里塚 13.4%	公津の杜 46.1% 三里塚 9.0%	公津の杜 40.0% 三里塚 20.0%	公津の杜 45.0% 三里塚 30.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0130	施策0601	H28	38,140,000	34,818,280	区・自治会・町内会などが実施するコミュニティ活動や環境美化活動などに対して、補助金を交付した。 1.コミュニティ活動事業(1世帯あたり500円) 218団体 2.環境美化事業(1団体あたり30,000円) 269団体 3.設備・備品整備事業(事業費の1/2補助) 87団体 4.住民活動総合災害補償制度 見舞金支払件数6件
地域コミュニティ推進事業 市民協働課		H29	38,382,000		
		H30	38,382,000		
		計	114,904,000	34,818,280	
0133	施策0601	H28	26,005,000	24,925,592	多様なイベントや事業を通じ、地域活動や住民の相互交流の活性化を図るため、三里塚コミュニティセンターの管理運営を行った。
三里塚コミュニティセンター 管理運営事業 市民協働課		H29	29,858,000		
		H30	29,858,000		
		計	85,721,000	24,925,592	
1292	施策0601	H28	62,726,000	62,706,366	多様なイベントや事業を通じ、地域活動や住民の相互交流の活性化を図るため、公津の杜コミュニティセンターの管理運営を行った。
公津の杜コミュニティセン ター管理運営事業 市民協働課		H29	63,934,000		
		H30	61,450,000		
		計	188,110,000	62,706,366	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-3 市民との協働の仕組みをつくる

【4年間の取組方針】

「成田市協働推進の基本指針」に基づいて、市民協働の意識の醸成を図るとともに、様々な市民活動団体などが連携・参加して、地域課題の解決に向け話し合うための場づくりを支援するなど、市民協働のための取組みを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
市民活動団体数	市民協働課	333団体	337団体	340団体	360団体
市民参加型ワークショップ参加者数	企画政策課	93人	364人	130人	210人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1851	施策0601	H28	200,000	100,000	市民協働の意識醸成や、協働の仕組みづくりについて、職員を対象とした研修を実施した。
市民協働推進事業 市民協働課		H29	588,000		
		H30	588,000		
	計		1,376,000	100,000	
1987	施策0601	H28	992,000	369,350	「成田国際高校ワークショップ」「まちづくり×公共施設成田の未来を語るワークショップ」「成田市のスポーツ×観光について語るワークショップ」をそれぞれ開催した。
市民参画推進事業 企画政策課		H29	1,010,000		
		H30	1,010,000		
	計		3,012,000	369,350	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-1 市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る

【4年間の取組方針】

市民満足度調査や職員人材の確保・育成により、複雑化・多様化する市民ニーズや市民の意向の把握に努め、必要とされる行政サービスの提供につなげます。また、行政と議会との円滑な連携を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
市民満足度率(5段階評価)	企画政策課	3.18	3.73	3.50	4.50
職員研修受講率	人事課	92.0%	119.8%	95.0%	95.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
1188	施策0602	H28	5,168,000	5,114,000	全政策17本を対象とした政策評価、52施策を対象とした施策評価、639の事務事業を対象とした事務事業評価を実施した。また、今後の施策の方向性を検討する上での重要な基礎データとして活用することを目的として、市民2,000人を対象とした「市民満足度調査」を実施し、施策の成果及び計画に対する満足度を把握した。
行政評価事業 企画政策課		H29	2,844,000		
		H30	2,844,000		
		計	10,856,000	5,114,000	
0034	施策0602	H28	21,580,000	18,545,972	行政の民主的かつ能率的な運営に資するため、必要な知識・技能の習得、執務態度の養成等、職員の資質向上を図るべく職員研修を実施した。
職員研修事業 人事課		H29	22,736,000		
		H30	21,979,000		
		計	66,295,000	18,545,972	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-2 効率的・効果的な行政運営に努める

【4年間の取組方針】

健全な財政運営のため、優先度や緊急度を見極め、選択と集中を行うことで、限られた財源を効率的に配分します。また、公民連携を進めるとともに、公共施設の総合的な管理を体系化して、有効利用を図ります。さらには、総合窓口を引き続き実施するなど、充実した窓口サービスを提供します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
経常収支比率	財政課	81.8%	83.0%	85.0%	85.0%
指定管理者制度導入施設の割合	行政管理課	45.1%	51.1%	52.2%	55.6%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0016	施策0602	H28	351,000	781,184	行政改革推進計画(平成25~27年度)の取組期間が終了したことから、取組結果等について行政改革推進委員会に報告を行い、3年間の総括を行った。
行政改革推進事業		H29	193,000		
		H30	193,000		
行政管理課		計	737,000	781,184	
1892	施策0602	H28	8,662,000	8,661,600	公共施設等の更新、統廃合、長寿命化などの管理に関する基本的な方針を示す公共施設等総合管理計画の策定を行った。また、公共施設マネジメントシステムの本格運用2年目となり、公共施設の維持管理経費等の入力を施設所管課に依頼するにあたり、システム研修を実施した。
資産経営管理事業		H29	11,241,000		
		H30	1,056,000		
企画政策課		計	20,959,000	8,661,600	
1898	施策0602	H28	9,657,000	9,686,055	ICカード(住基カード及び個人番号カード)を利用した住民票の写し、印鑑証明書、戸籍、戸籍の附票のコンビニエンスストアでの交付事業を実施した。
証明書コンビニ交付事業		H29	9,885,000		
		H30	9,998,000		
市民課		計	29,540,000	9,686,055	
1999	施策0602	H28	718,000	7,509,926	一般旅券の新規発給に係る申請の受理及び交付等に関する権限が県から移譲されたことに伴い、平成28年10月から業務を開始した。申請者の利便性向上のため、成田市一般旅券収入印紙購入基金の設置及び管理に関する条例を制定し、収入印紙及び千葉県収入証紙を市民課窓口で販売した。
旅券発給事務申請交付事業		H29	21,000		
		H30	21,000		
市民課		計	760,000	7,509,926	

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-3 情報の共有化によるまちづくりを推進する

【4年間の取組方針】

個人番号カードを含めたマイナンバー制度の活用により行政事務の効率化・高度化を図ります。また、広く情報を発信し、市民の声を集めるため、必要な情報コンテンツを最適な手段により提供できる仕組みを構築します。さらに、分かりやすい広報紙や見やすいホームページづくりなどに努め、市の情報の利用しやすさの向上を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
市ホームページのアクセス数	広報課	510,647件	512,483件	580,000件	600,000件
市政モニター登録者数	市民協働課	318人	614人	1,000人	3,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0030	施策0602	H28	5,551,000	5,451,200	インターネット広報事業 ホームページを通して、市の施策等の行政情報や観光情報などを提供し、迅速な情報発信・更新を行った。
インターネット広報事業 広報課		H29	25,654,000		
		H30	9,847,000		
	計	41,052,000	5,451,200		
1965	施策0602	H28	2,392,000	2,367,742	市政モニター事業 市民協働課 市の施策や各事業に関する市民の意識を把握し、市政運営の基礎資料として活用することを目的に、モニター登録をした市民等を対象にインターネットを利用したアンケート調査を12回行った。
市政モニター事業 市民協働課		H29	2,437,000		
		H30	2,437,000		
	計	7,266,000	2,367,742		
1981	施策0602	H28	20,950,000	20,950,000	情報セキュリティ対策事業 行政管理課 情報系ネットワークシステムのインターネットからの分離を予定しており、このネットワークで取り扱う情報資産の情報漏えい対策のほか、資産管理・監視システムによる操作制限、操作監視を可能とする仕組みを構築した。
情報セキュリティ対策事業 行政管理課		H29	21,338,000		
		H30	21,338,000		
	計	63,626,000	20,950,000		
1980	施策0602	H28	11,000,000	10,370,000	ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業 行政管理課 騒音地域においてケーブルテレビで放送されるコミュニティチャンネル等を視聴可能とするため、事業主体である成田ケーブルテレビ株式会社が実施する施設整備の調査・設計費を補助した。
ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業 行政管理課		H29	176,071,000		
		H30	126,071,000		
	計	313,142,000	10,370,000		

主要事業執行状況(基本目標順)

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-4 広域連携を推進し、地域の一体的発展に努める

【4年間の取組方針】

印旛郡市や空港周辺などの近隣自治体との連携に取り組み、効率的・効果的な行政運営と地域の活性化を図ります。そのため、一部事務組合などに加入し、広域的な共同事務処理を行うとともに、空港周辺自治体全体の均衡ある発展を目指し、成田国際空港の機能強化に向けた勉強会の開催などを行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H26年度の 実績・活動内容	H28年度の 実績・活動内容	目標値 (平成31年度)	目標値 (平成39年度)
一部事務組合などへの加入件数	企画政策課	5件	5件	5件	5件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	実施額	H28 事業内容
0014	施策0602	H28	18,407,000	18,407,000	市町事務の一部(採用試験、研修等)を印旛郡市の構成市町で共同処理するため、負担金を支出した。
印旛郡市広域市町村圏事務組合一般事業 企画政策課		H29	18,407,000		
		H30	18,407,000		
		計	55,221,000	18,407,000	